
目 次

第1章 環境リモートセンシング研究センター（CEReS）の沿革	1
1.1 天然色工学研究施設と映像隔測研究センター（1963～1995）	2
1.2 環境リモートセンシング研究センターの創立と創成期（1995～2004）	4
1.2.1 環境リモートセンシング研究センター（CEReS）の発足	4
1.2.2 国立大学と地球観測をとりまく状況	6
1.3 国立大学法人化から創立20周年まで（2004～2016）	7
1.3.1 国立大学法人化（2004）	7
1.3.2 共同利用・共同研究拠点制度の開始（2010）	10
1.3.3 第2期中期目標・中期計画期間の開始と研究プログラム制	13
1.3.4 ミッション再定義と第2期の拠点期末評価	13
1.3.5 地球観測の進展と東日本大震災	16
1.4 第3期中期目標・中期計画期間の開始から30周年まで（2016～2024）	19
1.4.1 Future Earthと農業リモートセンシングのSATREPSプロジェクト	19
1.4.2 拠点の第3期期末評価（2021）	20
1.4.3 第4期中期目標・中期計画期間（2022～2027）の開始と5研究部門制	21
1.4.4 最近の衛星地球観測の進展	21
第2章 組織と教員・研究者	23
2.1 CEReS創立から創成期の研究組織（1995～2004）	24
2.2 国立大学法人化から創立20周年までの研究組織（2004～2016）	26
2.3 第3期中期目標・中期計画期間の開始から30周年まで（2016～2024）	31
2.4 建物と主要研究設備	35
2.4.1 建物と研究スペース	35
2.4.2 主要研究設備	37
Topics CEReS が提供する地球環境データ	39
2.5 運営委員会・運営協議会	41
2.6 自己点検・外部評価	44
2.6.1 センター創立から法人化までの外部評価（1996、1999、2003）	45
第1回自己点検・外部評価（1996）	
第2回自己点検・外部評価（1999）	
第3回自己点検・外部評価（2003）	
2.6.2 国立大学法人化以降の外部評価（2008、2012、2015、2020）	47
第4回自己点検・外部評価（2008）	
第5回自己点検・外部評価（2012）	
第6回自己点検・外部評価（2015）	
第7回自己点検・外部評価（2020）	

第3章 研究	53
3.1 国立大学法人化以前の研究（1995～2004）	54
3.1.1 「3研究部門・開発運用部制」による研究	54
3.1.2 共同利用研究（1995～2003）	57
Topics モンゴルプロジェクトとその成果	57
3.2 国立大学法人化から20周年までの研究（2004～2016）	60
3.2.1 「プロジェクト制」による研究推進（2004）	60
3.2.2 「プログラム制」による研究推進（2010）	60
3.2.3 共同利用研究（2004～2015）	63
Topics 地球温暖化寄付研究部門	64
3.3 20周年から現在までの研究（2016～2024）	65
3.3.1 第3期に向けての大学改革	65
3.3.2 「研究部門制」による研究推進	66
3.3.3 共同利用研究（2016～2024）	69
3.4 国際シンポジウム	70
Topics 気候診断系に関わるバーチャルラボラトリー（VL）の形成	75
第4章 教育と人材育成	79
4.1 国立大学法人化以前の教育（1995～2004）	80
4.2 国立大学法人化から20周年までの教育（2004～2016）	84
Topics 大学院GP地球診断学	90
4.3 20周年から現在までの教育・リモートセンシングコースの開設	91
CEReS修了生からの寄稿	98
第5章 広報	109
5.1 年報	110
5.2 CEReSニュースレター	110
5.3 CEReSパンフレット	111
第6章 特色ある研究成果	113
先端センシングプログラム	
世界最先端のリモートセンシング技術による地球大気環境変動研究の推進	
入江仁士	114
マイクロ波リモートセンシングとその社会的な活用	
—地域と人にねざしたAI減災サステイナブル学学際ハブ拠点形成—	
ヨサファット テトォコ スリ スマンティヨ	121

GCOM衛星の検証と植生リモートセンシングの展開	
本多嘉明・梶原康司	128
環境診断プログラム	
地上観測・衛星観測・モデリングを統合した陸域温室効果ガス収支のモニタリング	
市井和仁	134
GOSAT データによる温室効果ガスの全球プロファイル解析	
齋藤尚子	140
陸域と水域を統合した衛星生態学の展開	楊 偉
	145
静止軌道衛星を活用した都市・植生の熱環境解析	
山本雄平	151
環境予測プログラム	
衛星・地上 SensorWEB による巨大地震・津波の監視と予測	
—新世代地震情報システムの構築とそれを利用したレジリエントな社会の創成—	
服部克巳	157
気象制御への挑戦	小槻峻司
	168
水同位体によるシームレス気象・気候予測の発展	
岡崎淳史	174
統合解析プログラム	
ひまわり8/9号を代表とした第3世代静止気象衛星の利活用に関する研究	
樋口篤志	179
社会実装プログラム	
先駆的な農業リモートセンシング技術で社会課題を解決に導く	
—気候変動適応策としての農業保険の強化と持続的食料生産の実現—	
本郷千春	185
Synopsis in English	
	192
附表 資料	198
A1 CEReS の事務支援体制	
A2 最近10年間の財務状況	
A3 国際交流協定（令和6年10月1日現在）	
編集後記	202
